

# 第48回(平成28年度)社会保険労務士試験の合格基準及び正答

## 1 合格基準及び配点

### (1) 合格基準

本年度の合格基準は、次の2つの条件を満たした者を合格とする。

- ① 選択式試験は、総得点23点以上かつ各科目3点以上（ただし、労務管理その他の労働に関する一般常識及び健康保険法は2点以上）である者
- ② 択一式試験は、総得点42点以上かつ各科目4点以上（ただし、労務管理その他の労働及び社会保険に関する一般常識、厚生年金保険法及び国民年金法は3点以上）である者

※ 上記合格基準は、試験の難易度に差が生じたことから、昨年度試験の合格基準を補正したものである。

### (2) 配点

- ① 選択式試験は、各問1点とし、1科目5点満点、合計40点満点とする。
- ② 択一式試験は、各問1点とし、1科目10点満点、合計70点満点とする。

## 2 試験問題の正答

出題形式 試験科目		選択式					択一式									
		A	B	C	D	E	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
労働基準法及び労働安全衛生法		⑦	④	⑨	⑭	⑱	A	A	D	D	E	D	B	D	E	C
労働者災害補償保険法 (労働保険の保険料の徴収等に関する法律を含む)		⑦	⑥	⑩	⑯	⑲	C	B	D	D	C	B	B	E	A	C
雇用保険法 (労働保険の保険料の徴収等に関する法律を含む)		⑮	①	⑲	⑨	④	A	A	A	C	B	E	A	E	C	B
労務管理その他の労働及び社会保険に関する一般常識	労務管理その他の労働に関する一般常識	④	②	②	④	②	B	B	E	B	A	/				
	社会保険に関する一般常識	⑮	⑪	⑬	①	⑯	/									
健康保険法		⑫	⑤	⑧	⑳	⑱						B	B	D	A	C
厚生年金保険法		⑫	⑦	⑥	⑩	⑭	A	B	E	D	C	B	A	D	D	E
国民年金法		⑭	⑮	⑦	③	⑫	D	C	E	C	A	E	B	A	B	D